町女団連 生理用品を学校に寄贈

町女性団体連絡協議会が、町内の小、中、高校 に生理用品1,400枚を寄贈しました。経済的理由で 生理用品を入手できない「生理の貧困」問題の解 消を目的としたもので、8月30日には宮之城中学 校に300枚を寄贈。横山より子会長は「生理用品 は必需品だが、隠れた貧困の方が町内にもいるかも しれない。子どもたちが安心して過ごせるように継 続していきたい | と話しました。



町女団連の橋口美智枝さん(左)と横山会長(中央左)



高下館長と助成を受け整備したイスや音響設備などの備品

宝くじ助成で音響などを整備

コミュニティ助成事業は、宝くじの助成金で整備 されるもので、本町では毎年、区公民館の備品整 備などに対し助成を受けています。今回、神子区公 民館が助成を受け、音響設備やカラオケシステム、 イスなどを購入しました。高下清人館長は「神子区 が盛り上がっていける環境整備ができた。コロナが 落ち着いたらみんなで集まり、地域活動に取り組ん でいきたい」と話しました。

地域おこし協力隊通信

高校魅力化コーディネーターが 薩摩中央高校の魅力を発信!



西村 惟里也 さつま町の秋の味覚が



門之園 梨生 最近、読書したい欲が

「まち」について一緒に考えたい!

高校魅力化コーディネーターとして地域おこし協力 隊になって半年が経ちます。着任早々、さつま町と 薩摩中央高校が内閣府の事業「地域みらい留学36 5」に採択され、準備に追われるてんてこまいな毎 日でした。地域や人を知ることが大切だと思います が時間がとれず、今回は地域の方々と知り合うきっ かけになることを願ってのお話です。

そもそも、なぜ高校魅力化を目指しているのか? 薩摩中央高校の大きな課題に「生徒数減少」があり ます。生徒数が減れば高校存続の危機につながり、 高校がなくなると中学卒業の子どもたちが町外に出 ていきます。高校までの子育てが難しいまちは、若 い世代の移住・定住にも大きな壁となるでしょう。 高校存続の危機は、将来のさつま町存続の危機と 同義であるわけです。そんな将来像を変えるのが地 域おこし協力隊のミッションです。

どんな子どもに育ってほ しいか、どんな教育環境を 作れるか、問い続けること で最終的に魅力ある教育の 軸が見えてくる。私たちの 行動が、次世代の子どもの 暮らしに残っていきます。 地域の方々とこの問いを一 緒に考え、今できることを

していきたいです。対話できる場を作っていきたい と思いますので、私たち地域おこし協力隊とお話し ましょう! SNSからのメッセージや役場企画政策課 でお待ちしています。









タブレット使い南極観測隊に学ぶ

9月7日、全国の小、中、高校生が南極の昭和 基地と通信するGIGAスクール特別講座「南極 は地球環境を見守るセンサーだ!」が行われまし た。流水小学校も5、6年生14人が参加し、観測 目的の説明を受け、高度と気温の関係などのクイズ に挑戦。6年の中間希望さんは「南極では地面か ら高くなると気温が下がるけど、途中から気温が上 がることを初めて知りました」と話しました。



南極の気温の変化をグループで考察しました



絵本にあわせて様々なあいさつを体で表現しました

流水小学校でいもむしの会開催

9月11日、流水小学校で親子読書会「いもむし の会」が行われました。昭和34年に当時の校長と 童話作家の椋鳩十が、読書習慣の定着と親子の対 話づくりのために始めた取組で、同校は全国に広が る親子20分読書運動発祥の地とされています。こ の日は4年生の親子3組と先生が1冊ずつ朗読。 児童は物語に聴き入ったり、絵本の内容にあわせて 体を動かしたりして本に親しみました。

宮之城中学校 バドミントンと軟式野球で九州大会に出場

8月に行われた九州中学校体育大会に、バドミ ントン女子シングルスで宮之城中2年戸子田有優さ んが、軟式野球で同校野球部が出場しました。7 月に行われた県中学校総合体育大会で、戸子田さ んが3位に入賞、野球部が優勝したことから九州 大会への切符を獲得。バドミントンが8月3日から 5日にかけて佐賀県、軟式野球が8月6日から9日 にかけて沖縄県で開催されました。共に1回戦で 敗れましたが、各県で勝ち残った精鋭たちと競い 合った経験は青春の1ページに刻まれました。

バドミントンで出場した戸子田さんは「中学生 で初めての大きな大会でした。勝つことはできませ んでしたが、とても良い経験ができました。この経 験を活かし、今後も頑張ります」と感想を述べまし た。野球部主将の3年北田閏大さんは「コロナ禍 で制限を受けながらも九州大会に出場でき、思い切 り野球ができたことにとても感謝しています。結果 は初戦敗退でしたが、貴重な経験をすることができ ました。これからも自信を持って頑張ります | と感 想を述べました。



バドミントンで出場した戸子田さん(右)



全員野球で挑んだ宮之城中野球部

7 広報さつま 2021.10 広報さつま 2021.10 6